

2024.9 発行

KURUME CITY PLAZA

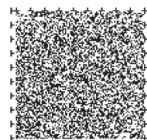
久留米
シティプラザ
季刊誌
Vol.2



2024 Autumn

いや 音楽で癒そう！

久留米シティプラザは、音楽を通して人々に楽しさや感動、生活に彩りや安らぎをもたらす鑑賞事業やイベントに取り組んでいます。



音声コード Uni-Voice



12/14 sat

久留米のために厳選した“癒し”と“救い”の楽曲を披露

久留米シティプラザ ピアノシリーズ第2弾 『務川慧悟 ピアノコンサート』

名だたる国際コンクールで上位入賞し、世界中の注目を集める若手ピアニスト・務川慧悟。バロックから現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、各時代・作曲家それぞれの様式美を追求するスタイルで活躍の場を広げています。豊かな感性と巧みな表現力で奏でるピアノの音色に包まれて、至福のひとつときを。

会場 ザ・グランドホール
開演 14:30
料金 S席:4,000円 A席:3,000円 U25(25歳以下):2,000円 高校生以下:1,000円(全席指定)

チケット発売
●久留米広域連携中枢都市圏先行販売(webのみ) 9.14(sat) 10:00~17(tue) 23:59
●一般発売 9.21(sat) 10:00~



務川慧悟の癒しとは?

音楽における癒し、について言うのなら、僕にとってのそれは単に綺麗だとか美しいだとか、そんなもんじゃあない。もっと本質的なメッセージ、苦悩や人生観まで全てを含めたものの先にフッと時々見えるあまりに素晴らしい瞬間。それが癒しかといえ、そうなのかもしれない。そんな難しいことは関係なく日々の癒しを言うなら、美味しい夕食とワイン、かな(笑)。



ピアノシリーズ第1弾「ジャズピアニスト田中菜緒子×N響メンバーによるシューベルト「鱒」(1/8(mon))

第1弾来場者の声

・今日は素晴らしい音色を耳にして心穏やかにひと時を過ごすことができました。
・本当に本当に楽しかったです!!!心温まる選曲、ご配慮と演奏。大変癒されました。心の余裕が生まれギスギスしていた気持ちが一瞬癒えました。人にやさしくできそうな気がします。

©Yuji Ueno

久留米限定 プログラム

- J.S.バッハ パルティータ第1番 変ロ長調 BWV 825
ショパン ポロネーズ第6番 変ホ長調「英雄」Op.53
ショパン ポロネーズ第7番 変イ長調「幻想」Op.61
シューベルト(リスト編曲) アヴェ・マリア
リスト ラ・カンパネラ
リスト ピアノ・ソナタ 短調 S.178

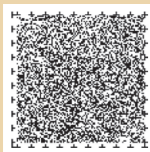
関連企画

事前レクチャー『務川さんに聞いてみよう!』
チケット購入者限定企画。トークを交えながら曲や演奏の解説をします。質問コーナーも!

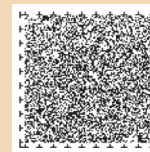
日程 12/14(sat) 11:00~
料金 無料(要事前申込) 定員 150名



ピアノシリーズ第1弾 レクチャー風景



音声コード Uni-Voice



音声コード Uni-Voice



撮影:鷲頭雅秀

2025 2/1 sat 感性や想像力が広がる 世界最古のミュージカル 能『巴』 事前解説・アフタートーク付

能は、所作(演者の動き)や舞に音楽の謡と器楽の囃子が加わり、物語が進行します。木曾義仲に仕えた女武者・巴。武士が登場する「修羅能」の中で唯一女性が主役の演目です。戦場での奮闘や義仲への想い、最期を共にできなかった悔恨...登場人物の心情や出来事、風景などを、巧みな謡い分けと多彩なリズムで表現します。

会場 久留米座
開演・料金 決定次第webへ掲載
チケット発売 ●一般発売 11.23(sat) 10:00~



巴のみどころ

巴は所作のみで演じます。舞ほど抽象的ではないので、意味が分かりやすい。初心者にはとっておきの作品です。

解説 木ノ下 裕一 (木ノ下歌舞伎主宰)



謡のPoint

演者は謡わない所も大事にしています。“間”を楽しみ、余韻に浸りながら観て聞いて欲しい。囃子方との掛け合いにも注目を。

シテ(巴御前) 多島 法子



11/16-17 sat sun 16日 14:00~19:00 17日 10:30~15:30 雨天決行

大迫力のアクロバットや思わず笑っちゃうコメディなど、日本トップクラスの大道芸人が、久留米のまちなかを舞台に驚愕のパフォーマンスを繰り広げます。夜会(16(土)18:30~)や商店街を練り歩くパレードでは、生の演奏と大道芸のコラボレーションが間近で楽しめます。

- 固定会場
・久留米シティプラザ 六角堂広場
・東町公園 西鉄久留米駅東口広場
・西鉄駅前商店街 一番街駐輪場
パレード会場
・久留米ほとめき通り商店街
料金 観覧無料



過去のたまがる大道芸の様子

関連企画

『くるっぱをさがせ!』『ジャグリング体験』

子どもと大人が一緒に楽しめる宝さがしゲームやジャグリング体験も開催。

日程 大道芸開催中 料金 無料



12/28 sat

主催:久留米第九を歌う会

1919年、久留米に収容されていたドイツ兵捕虜により、国内で初めて一般市民に向け「第九」が演奏されました。各楽章の豊かな楽想と、高らかに歌いあげられる第四楽章に耳を傾けてください。

会場 ザ・グランドホール 開演 15:00
料金 1・2階席(指定席):3,000円 3・4階席(自由席):2,000円 ※当日500円増
チケット発売中



Report /

6/15
sat

ユースプログラム2024 「新しい演劇鑑賞教室」(前期)

自主事業 Report



若者が作品を鑑賞するための入口づくりを目指して、鑑賞と参加者同士の対話などを組み合わせたプログラム。沖縄を舞台にした演劇『ライカムで待ってく』を鑑賞後、考えたこと、感じたことについて意見交換しました。作者の兼島拓也氏は「作品を通して何かしらを受け取り、さらに思考を広げてもらえたら嬉しい」と感想を伝えました。

ユースプログラム2024「新しい演劇鑑賞教室」(後期)

10.12 (sat) イントロダクション、プレレクチャー、感想シェア会

11.30 (sat) 『重力の光:祈りの記録篇』鑑賞、対話の時間

対象 15歳～25歳程度、10/12・11/30ともに参加できること

料金 1,000円(高校生500円)

Check



参加者の声

いろいろ考えるきっかけをいただいた。演劇は、情報を伝える手段(映画や講義など)よりも、自分の中に入ってくる感覚があった。演劇って面白いなと思った。

Report /

7/28
sun

木ノ下裕一「ひらたい古典」〈子ども編〉 『やってみよう!夏休み能楽体験』



小学4～6年生を対象に、扇を持ったりお面をつけたりしながら、能の動きや謡い方を体験しました。古典に見識が深い木ノ下裕一と能楽師・多久島法子が能の魅力についてトークを繰り広げ、最後に「船弁慶」を鑑賞。参加者たちは迫力のある所作や謡に驚きつつ真剣に見入っていました。

参加者の声

能面をつけたとき思ったよりしかいが悪くて歩きにくかった。能楽堂にもえんぎをしやすいたり、声がひびきやすくなる工夫があるとはじめて知った。

木ノ下&多久島のタグでお届けする能『巴』(2025 2/1(sat))の詳細はP3参照

表紙撮影の

ウラ
ガワ



久留米シティプラザでは、ユニークな家族写真集が広く知られ、映画『浅田家!』のモデルになった写真家・浅田政志氏と市民で作る写真展『わたしとくめ』を2025年3月に開催します。表紙写真は、明善高校オーケストラ部の皆さんにご協力いただき、浅田氏が“音楽・癒し”をテーマに演出し撮影。手や足の位置だけでなく、髪の毛の向きにまでいたる細やかな演出により、素敵な写真に仕上がりました。



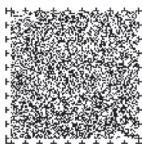
WEB

わたしとくめ

久留米シティプラザ

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1
TEL/0942-36-3000 FAX/0942-36-3087
E-MAIL/plaza@city.kurume.lg.jp

[アクセス]
西鉄久留米駅から ▶ タクシー約4分、路線バス約5分、徒歩約10分
JR久留米駅から ▶ タクシー約7分、路線バス約10分、徒歩約20分



音声コード
Uni-Voice

SNS

誌面だけではお伝えしきれない情報を各SNSでお届け!

久留米シティプラザ

検索

kurumecityplaza.jp ▶▶

